

ペットが好きな人も

そうでない人も

納得できる避難所ルールを考えよう!

ペットも一緒に避難所に入っているんですか。



避難者がペットを連れてきたことで困ったこと

- 鳴き声、におい、毛の飛散、糞の放置
- ペットと人の居住場所の区分
- アレルギーの問題

避難所にペットが入れないことで飼い主に起きたこと

- 飼い主が自己の車での避難生活を続け、エコノミークラス症候群で亡くなる
- ペットがいるからと自宅にとどまり二次被害に巻き込まれる
- 飼い主がペットを逃がす

避難所ルールの準備

ペットの飼育場所を検討する

- ① 「人の居住場所」と「ペットの飼育場所」の区分
- ② 雨風がしのげるか
- ③ ペットを飼育していない避難者との交わり
- ④ 鳴き声や臭いが人の居住場所に届きにくい

飼育ルールを検討する

- ① ペットは飼育場所で飼育し、人の居住場所には持ち込まない
- ② ペットは飼育場所でケージ内または繋ぎとめて飼育する
- ③ ペットの飼育管理は、飼い主が責任を持って行う
- ④ 飼い主は、『避難所内は人優先』の原則を守る

岐阜県動物愛護推進協議会

岐阜県、岐阜市、(一社)岐阜県動物愛護ネットワーク会議、
(公社)岐阜県獣医師会、岐阜大学応用生物科学部

後援:岐阜県老人クラブ連合会

